

発生・ 受信月日	調査月日	発生場所			事故区分			措置機関名	原因者 判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する措置 原因者の措置の概要 等
		水域名	派川名	場所等	魚 死 亡	油 浮 遊	そ の 他	①調査 ②回収等対策 ③工場等指導			
4/1 ・ 4/16	4/16	多摩川	水路	高津区坂戸			○	① 環境局環境対策推進課 ② なし ③ 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者からフェノール類を基準超過した状態で排水してしまったと連絡があった。事業者に対し、原因究明を行い、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
4/20 ・ 4/20	4/20	多摩川	多摩川	高津区諏訪			○	① 環境局環境保全課 環境局環境対策推進課 高津消防署 高津区役所道路公園センター 上下水道局中部下水道事務所 ② 環境局 高津区役所道路公園センター 上下水道局中部下水道事務所 ③ 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業所で火災が発生し、消火活動に伴い火災現場から六価クロム等を含む黄色の汚水が流出した。中部下水道事務所が多摩川にオイルフェンス及びオイルマットを、高津区役所道路公園センターが火災現場に土のうを設置した。また、環境局が側溝の洗浄を行った。事業者にさらなる汚水の流出防止対策と経過をまとめた報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
4/21 ・ 4/21	4/21	多摩川	多摩川	高津区下野毛			○	① 環境局環境保全課 環境局環境対策推進課 上下水道局中部下水道事務所 ② なし ③ 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者からほう素やニッケル等を含む緑色の廃液を移送中にこぼして、一部が道路側溝へ流出してしまったと連絡があった。事業者に対し、廃液をできる限り回収し、再発防止策を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
5/1 ・ 5/1	5/1	多摩川	平瀬川	高津区宇奈根			○	① 環境局環境保全課 環境局環境対策推進課 上下水道橋下水道水質課 上下水道局中部下水道事務所 ② なし ③ 環境局環境対策推進 上下水道局下水道水質課	判明 不明	平瀬川で白濁水が流れていると通報があり、現場調査を行った結果、発生源である事業所が判明した。原因は、下水道に接続していない流し台で塗料が付着した刷毛を洗浄してしまったことであり、事業者には下水道の誤接続を改めるとともに再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。

発生・ 受信月日	調査月日	発生場所			事故区分			措置機関名	原因者 判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する措置 原因者の措置の概要 等
		水域名	派川名	場所等	魚 死 亡	油 浮 遊	そ の 他	①調査 ②回収等対策 ③工場等指導			
5/14 ・ 5/14	5/14	東京湾	大師運河	川崎区 浮島町			○	① 環境局環境対策推進課 ② なし ③ 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者から亜鉛を基準超過した状態で排水してしまったと連絡があった。原因は、排水処理設備に凝集沈殿の薬剤を投入し忘れた人為的なミスであり、事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
5/27 ・ 5/27	5/27	鶴見川	矢上川	宮前区土橋			○	① 環境局環境保全課 環境局環境対策推進課 宮前区役所道路公園センター 宮前消防署 宮前警察署 ② なし ③ なし	判明 不明	矢上川で油が浮いていると通報があり現場調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。	
6/1 ・ 6/2	6/2	東京湾	大師運河	川崎区 浮島町			○	① 環境局環境対策推進課 ② なし ③ 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者から水酸化ナトリウムを漏洩させてしまったと連絡があった。排水システムをせき止めたため公共用水域への流出はなかったが、一部土質の箇所へ地下浸透した。事業者に対し、原因究明を行い、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
6/15 ・ 6/15	6/15	東京湾	大師運河	川崎区 浮島町			○	① 環境局環境対策推進課 ② なし ③ 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者から軽油が配管から漏洩してしまったと連絡があった。公共用水域への流出はなかったが、土質の箇所へ地下浸透した。事業者に対し、原因究明を行い、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
6/21 ・ 6/22	6/22	東京湾	観音川	川崎区塩浜			○	① 環境局環境対策推進課 ② なし ③ 環境局環境対策推進課	判明 不明	事業者からりんを基準超過した状態で排水してしまった可能性があることと連絡があった。原因は大雨により処理施設における滞留時間が短くなってしまったことだと考えられる。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。

発生・ 受信月日	調査月日	発生場所			事故区分			措置機関名	原因者 判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する措置 原因者の措置の概要 等
		水域名	派川名	場所等	魚 死 亡	油 浮 遊	そ の 他	①調査 ②回収等対策 ③工場等指導			
6/23 ・ 6/23	6/23	多摩川	本川	幸区戸手		○		① 環境局環境保全課 環境局環境対策推進課 入江崎水処理センター ② なし ③ なし	判明 <input type="checkbox"/> 不明	多摩川で油が浮いていると通報があり現地調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。	
合 計					0	2	8				